**PET-CTを受ける患者さんへ**

**検査費用について**

 特殊な薬を使うので、高額な検査になります。3割負担で諸経費を含めて30,000円程度です。

**どの病気がみつかるか？**

 全身の検査をしますが、どうしても苦手な場所や病気があります。詳しくは主治医の先生にお尋ねください。

**薬の副作用や被ばくについて**

PETの検査薬はFDGというブドウ糖の一種なので副作用はありません。この検査では放射線の被ばくはありますが、少量なので特に体には害がありません。しかし妊娠されている方には被ばくのない他の検査をお勧めします。授乳中の方は検査薬が母乳から分泌されるので、検査は原則としてできません。糖尿病の方はPETの画質が十分でないことがありますので、ご了解ください。閉所恐怖症の方は検査ができない事がありますので、前もって江南厚生病院のアイソトープ室にご連絡ください。

**検査の手順と注意**

 検査前日と当日は激しい運動はしないでください。薬が病変ではなく、手足に集まってしまうので、診断が難しくなります。

 検査前4時間は絶食してください。食事をすると病気が発見しにくくなります。水やお茶などの水分は大丈夫ですが、糖分の入ったジュース、スポーツドリンク、牛乳などは飲まないでください。普段の薬は飲んでください。検査が終ったら、普通に食事をしてください。

検査前に簡単な血糖値の測定をさせていただきます。検査は静脈注射の後、安静室で約50分間休んで、薬を全身にいきわたらせます。それから撮影室で約40分間ベッドの上に寝た状態で検査します。全体で約2時間の検査になります。病気によっては2回目の撮影があるので、さらに長くなる場合があります。また腰痛などで撮影の40分間仰向けの状態でいられない患者さんは十分な検査ができませんので、ご了解ください。

**江南厚生病院 (代表)：TEL(0587)51-3333・FAX(0587)51-3300**